



ウィズ新宿 ワークライフバランス推進優良企業表彰

2023年6月号

ワーク・ライフ・バランスアイデア賞

独自の取り組みを行い、実績のある企業

株式会社 インターエデュ・ドットコム

所在地 | 新宿区西新宿三丁目16番6号
水野ビル11階
代表者 | 代表取締役社長 我妻 真孝
事業 | 受験情報ポータルサイト運営等
従業員 | 55名(男16名、女39名)
HP | <https://corporate.inter-edu.com/>
※令和4年12月31日現在



株式会社インターエデュ・ドットコムスタッフ

表彰のポイント

ワーク・ライフ・バランスに関する独自の取り組みを行い、実績を上げている。

①全従業員を対象に、出勤時間を日ごとに7パターンから選択できる時差出勤制度(WLBシフト)を導入しているほか、短時間勤務制度(5時間/6時間/7時間)が整備されている。また、時間外労働の上限を自ら選択することが可能であり、従業員それぞれの家庭の状況に合わせた柔軟な働き方が推進されている。

②有給休暇とは別に、子どもの誕生日に取得できる「子どもバースデー休暇」や年に一度好きな日に休める「記念日休暇」等の特別休暇を複数整備することで、従業員がプライベートの時間も大切にできるよう取り組んでいる。

従業員の声

女性社員の一人として、仕事と家庭が両立できているのを実感します。残業時間も少なく仕事のときは家庭のことを気にせず仕事に集中でき、さまざまなライフイベントを経験した女性管理職の活躍も間近で見ているので、今後のキャリアも描きやすいです。最近では、健康診断の有料検査を一部会社負担にするなど、新しい制度も生まれやすい活気ある職場だと感じます。

令和4年度 新宿区

ワーク・ライフ・バランス 推進優良企業を表彰しました



ワーク・ライフ・バランス推進優良企業

継続して総合的に優れた実績を有し、今後も継続して取り組むと認められる企業

株式会社ねぎしフードサービス

所在地 | 新宿区西新宿七丁目2番36号
三井花岡ビル4階
代表者 | 代表取締役 根岸 榮治
事業 | 飲食業
従業員 | 1,734名(男686名、女1,048名)
HP | <https://www.negishi.co.jp/>
※令和4年11月30日現在



新人社員フォローアップ研修で恒例の高尾山登山

表彰のポイント

従業員の就労環境改善を経営課題の中核に置き、各分野とも高い水準の取り組みが長年継続して行われている。
①「人は財産である」という経営理念の下、経営会議では社員の能力開発や職場環境の改善等について話し合い、経営理念の共有を図っている。店舗間の協力体制を整え、ワーク・ライフ・バランスの推進に力を入れることで、働きやすい職場環境の実現や従業員の定着に結びつけている。
②「ねぎし新宿クリーン作戦」という区内の清掃活動を、継続して行っている。また、区内の中学校や高校、特別支援学校の職場体験の受入もっており、職場体験を経験した若者が社員として就業した実績もある。

従業員の声

職場環境の改善と共に、女性活躍推進の取り組みで女性店長の育成に取り組んでいます。また、性別に関係なく育児休業取得を積極的に推進し、会社全体で計画的に取得しやすい仕組みを整備しました。男性の育児休業取得率は90%を超え、取得者からは、「夫婦二人での育児の大切さや父親として子どもの成長を間近で感じることができて良かった。妻も喜んでくれた」など、感謝の声が多くあがっています。

ワーク・ライフ・バランスで社員も企業も元気に!!



ワーク・ライフ・バランスとは、個別の事情や希望に応じて、「仕事」と「仕事以外の生活」の調和が図られている状態をいいます。
柔軟な働き方ができる環境を整備することは、個人のライフステージに応じた働き方ができるだけでなく、業務効率のアップや優秀な人材が企業に定着する等の効果が期待でき、企業の生産性向上につながると言われています。



ワーク・ライフ・バランス推進企業認定制度

新宿区では、国や他自治体に先駆けて平成19年度から「ワーク・ライフ・バランス推進企業認定制度」をスタートさせ、ワーク・ライフ・バランスに取り組んでいる企業、またこれから取り組みたいと考えている企業をサポートしています。取り組みを進めるため、コンサルタント派遣や関連するセミナーの開催などを行っています。

取り組みが進んでいる企業
推進企業

..... 2つの区分で認定

これから取り組んでいく企業
推進宣言企業

4つの分野で認定

子育て支援

- 女性も男性も育児休業を取得しやすい環境整備
- 子育てしやすいようにするための制度の導入など

地域支援

- 企業として地域活動に貢献
- 従業員が地域活動等に参加しやすい環境づくりなど

介護支援

- 介護休業・休暇が取得しやすい環境整備
- 介護しやすいようにするための制度の導入など

働きやすい環境づくり

- 長時間労働の防止
- 休暇取得しやすい環境整備
- 能力開発やキャリアアップの支援など

ワーク・ライフ・“ベスト”バランス賞

バランスの取れた取り組みを行い、実績のある企業

株式会社熊谷組

所在地 | 新宿区津久戸町2番1号
代表者 | 取締役社長 櫻野 泰則
事業 | 建設業
従業員 | 2,746名(男2,240名、女506名)
本社・首都圏支店 1,281名
(男1,022名、女259名)
HP | <https://www.kumagagumi.co.jp/>
※令和4年12月1日現在



Web会議ツールを利用した男性育児取得者座談会

表彰のポイント

育児・介護支援や地域貢献活動、働きやすい職場づくりなど、幅広い分野でバランスの取れた取り組みを行っている。
①建設現場の設備を点検する「ダイバーシティパトロール」を実施し、トイレや更衣室を含む現場全体の環境が誰にとっても働きやすいものになっているかを確認している。現場が抱えるさまざまな問題をすくい上げることにより、就労環境の改善に貢献している。
②「働き方改革アクションプラン」を策定し、ペーパーレス化等、ICTツールを活用した業務効率化に取り組んできた。また、有給休暇の取得促進や両立支援ハンドブックの配布等、従業員が働きやすい職場環境の整備に力を入れている。

従業員の声

両立支援制度をより利用しやすい環境をつくるためにさまざまな取り組みを行っており、2021年度には男性の育児休業取得率は31.4%と徐々に育児休業を取得する社員が増えていっています。育児休業取得経験のある男性社員で座談会を開催し、2回目の座談会には社長も参加しました。社長自身の経験との比較も交えながら、和やかな雰囲気で行われました。